

福岡県の漁港

漁港の概要

漁港は漁業生産の拠点であると同時に水産物流通の出発点として重要な役割を持つことはいうまでもない。特に近年漁業の近代化、省力化にともなって漁船も大型化しており、これら漁船の安全を確保し、水産振興の基盤とならなければならない。

現在、福岡県には、漁業法にもとづいて指定された漁港は 65 漁港で、その分布状況は下表（指定漁港数）のとおりである。（6～7 頁）

指定漁港数 (種別)

平成 6 年 12 月 1 日					
海 区 別	総 数	第 1 種	第 2 種	特定第 3 種	第 4 種
総 漁 港 数	(9) 65	(3) 41	(4) 21	1	(2) 2
豊 前 海 区	14	11	3	-	-
筑 前 海 区	(9) 37	(3) 18	(4) 16	1	(2) 2
有 明 海 区	14	12	2	-	-

(注) () は離島で内数である。

漁港整備の 推移

本県の漁港整備は、戦前では昭和 10 年度に戸畑漁港、昭和 16 年度に大島漁港、昭和 19 年度に博多漁港と修築事業が行なわれてきた。本格的な漁港整備は、昭和 25 年に制定された漁港法により、国の漁港整備計画にもとづいて実施されてきたもので、第 1 次からの推移は下表（漁港整備事業の実績）のとおりである。

漁港整備事業 の実績

事 業 別		第 1 次 (26-29 年度)	第 2 次 (30-37 年度)	第 3 次 (38-43 年度)	第 4 次 (44-47 年度)	第 5 次 (48-51 年度)	第 6 次 (52-56 年度)	第 7 次 (57-62 年度)	第 8 次 (63 年度-5 年度)
漁 港 数	総 数	10	32	48	58	56	59	52	53
	修 築 事 業	10	15	9	12	13	13	15	12
	改 修 事 業	-	-	11	15	17	20	20	26
	局 部 改 良 事 業	-	17	20	22	20	20	15	13
	関 連 道 整 備	-	-	8	9	6	6	2	2
事業費 (百万円)	総 額	259	1,332	1,809	3,504	7,282	18,428	24,319	31,698
	修 築 事 業	259	1,141	1,125	2,178	4,526	10,283	14,202	16,755
	改 修 事 業	-	-	300	843	1,905	6,616	8,647	13,101
	局 部 改 良 事 業	-	191	236	335	649	1,223	1,318	1,527
	関 連 道 整 備	-	-	148	148	202	306	152	315